

【2020 不妊去勢手術助成事業実施報告】

助成対象を「飼い主のいない猫」に限定しスタートしました5年目の実施報告をさせていただきます。ご支援いただいた皆さま、現場で活動して下さった皆さまに心より感謝いたします。

2020年春秋は、年間**3,332頭**の飼い主のいない猫に対し、**24,550,950円**（振込手数料含）を交付しました。コロナにより受付期間・交付日が変動した春期、予算を追加し臨んだ秋期は申請が殺到し例年より早く終了しました。緊急事態宣言でTNRの時期がずれ、多くの仔猫たちが誕生したり、墮胎する結果となりました。

申請の多い地域は、大阪府、千葉県、福岡県です。今年度は全国より申請が入りましたが、まだまだ情報が行き届いていない地域もあるように思いました。

今年も年2回春（3月～）と秋（9月～）に受付をスタートする予定です。今後もできるだけ多くの方に助成金をご利用いただけるように、この活動を存続させてまいります。

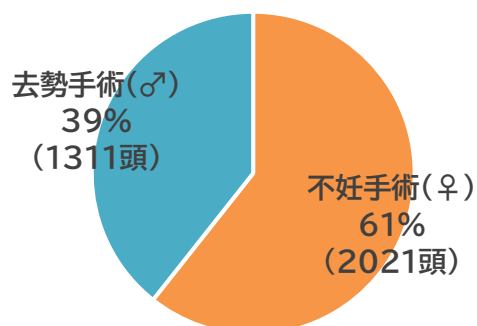


不幸な犬猫を減らすには、不妊・去勢手術の徹底が必要となります。まだまだ手術を必要としている飼い主のいない猫たちが数多くいます。

これらの事業は皆さまからの温かいご寄付（指定寄付）で成り立っております。皆さまのご理解、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

（写真提供：葛飾地域猫の会）

内訳



助成金交付頭数推移

